

わかってもらえる

研究計画の考え方・伝え方

－研究指導を受ける前に知っておきたい「研究」のテンプレート－



このワークショップでは、

- ①研究のアイデアを卒論・修論にちょうどよいサイズに調整し
- ②「研究計画」として他者に説明してわかってもらえる方法を参加者同士で話し合いながら検討します。

「何から取り組めばいいかわからない」ひとも、「自分の『興味』が『研究』の形にならない」「研究計画を話しても、言いたいことが伝わらない」といった具体的な悩みのあるひとも、「まだ先だけど卒論が漠然と不安」なひとも、気軽に参加してください。

日時：2024年10月8日(火) 16:30-17:30

対象：名古屋大学／岐阜大学の学部生・大学院生・研究生

講師：高橋 まりな 特任助教

(名古屋大学教育発達科学研究科附属 高大接続研究センター)

会場：ディスカバリスクエア (中央図書館2階)

定員：25名程度



お問い合わせ：名古屋大学附属図書館 調査学習支援グループ
lib-c-literacy@t.mail.nagoya-u.ac.jp

(詳細・申込)